

第9期介護保険事業計画策定のための高齢者等実態調査について

1. スケジュール

令和4年 8月	高齢者等実態調査の実施手引きの提示
10月	高齢者等実態調査の委託者決定
12月	高齢者等実態調査の実施(郵送)
令和5年 1月	調査票回収
3月	集計・分析

2. 調査概要 ※対象者や抽出方法は前回調査と同様

(1) 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

<目的>

高齢者のリスクや社会参加状況、今後の生活についての意見等を調査・分析して地域の抱える課題を特定する。

<対象者>

4,080人

※ 令和4年9月末時点における65歳以上の古賀市民で、要介護認定(要介護1～5)を受けていない人。

※ 小学校区ごとに、年代別に無作為抽出。

<調査設問>

別添1のとおり

(2) 在宅介護実態調査

<目的>

「高齢者等の適切な在宅生活の継続」と「家族等介護者の就労継続」の実現に向けた介護サービスの在り方を検討する。

<対象者>

1,000人

※ 令和4年9月末時点における要介護認定者。(要支援認定者、事業対象者を除く。)

※ 介護保険施設(介護老人福祉施設・介護老人保健施設・介護医療院)、地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護、認知症対応型共同生活介護、特定施設入居者生活介護を利用している人を除く。

<調査設問>

別添2のとおり